

# 大宮冬の陣に強豪が集結！ 熱戦必至の見逃せない4日間

## 平原康多を中心に 地元勢がONE TEAMで挑む

平原康多が不動の本命だ。2019年はG1、G2の優勝こそなかったが、脇本雄太や新田祐大といったナショナルチームの活躍で高速化が進む新時代のレースに対応するために、新たに取り入れること、継続すること、さらには元に戻すこと、それぞれをしっかりと見極めてブラッシュアップを続けてきた。後半戦からはビッグレースの決勝にコンスタントに進出しており、その積み重ねによって10回目となるKEIRINグランプリ出場まで辿りついた。過去6度制している相性抜群の大宮記念で、主役の座を譲るわけにはいかない。3年ぶりのV奪還が期待される。

地元・埼玉勢は平原を絶対的の柱として、力をつけた金子哲大やマーク・追込み戦が光る岡光良、地元記念初参戦となる新鋭レーサーの植原琢也、黒沢征治らが地元ファンの声援に応える奮闘を見せよう。関東からは他にも、昨年の大宮記念覇者である神山拓弥、自在派のトリックスター木暮安由、ダッシュ鋭い鈴木謙太郎が争覇級がそろっており、今年も「ONE TEAM」で他地区を迎え撃とう。

初めてS級S班として新たなシーズンを迎える郡司浩平にも注目が集まる。南関東勢のS級S班は、S班が9人制になってから初めて。郡司の存在が地区的にも起爆剤となる可能性は極めて高い。今回もダッシュを活かしたスマートな仕掛けて、好勝負を演じる。昨年の大宮記念では準決勝でまさしく不発に終わっており、巻き返しにも期待したい。郡司と連係豊富な松谷秀幸は11月防府記念の初日特選でもワンツーを決めているし、岡村潤や山中秀将、2019年後期にFIを3度優勝している鈴木裕ら南関東勢が結果として上位進出を狙う。

九州勢からはS級S班・中川誠一郎が見逃せない。2019年はG1タイトルを2つ獲得と大活躍。意外な脆さも同居してはいるものの、展開の常識をも覆すようなハイスピードの仕掛けは魅力たっぷり。熊本からは中本匠栄の充実ぶりにも目を見張る。中川とは10月熊本記念in久留米でも連係しており、決勝では先行して中川の優勝に貢献した。

## 三谷竜生と村上義弘 近畿連係で意地を見せる

三谷竜生、村上義弘の近畿ラインも強力布陣だ。両者ともにS級S班からは陥落してしまったものの、実績面を比べてもV候補であることに変わりはない。三谷は2月の全日本選抜で落車して左肩鎖関節脱臼の負傷。後半戦に入ってから本来の動きを取り戻してきたが、グランプリには届かなかった。村上もビッグレースでは苦戦が続いているが、当地記念は2012年に優勝歴あり。両者ともに意地を見せる、巻き返しの1年がスタートする。

北日本勢は佐藤友和の復調が楽しみなところ。鋭いレース勘と臨機応変な攻めで一世を風靡した実力者なので、大宮バンクをいかに攻略して行くか要注意だ。11月いわきFIで地元優勝した飯野祐太も好気配が続く。若手に前を任せるレースも増えているが、パワフルな自力戦で、格上を相手に波乱を演出するシーンもしばしば。差し脚シャープな和田圭、守澤太志らが後位を固めれば、ラインの強度も増していく。

近況の地区的な盛り上がりは中四国が一番か。すでに記念優勝を経験している新進気鋭の宮本隼輔、落車の影響は心配だが自力上位の小川真太郎、10月の熊本記念in久留米で決勝3着の門田凌ら目標に、若津裕介や湊型二らが差し脚を伸ばす。仕掛け次第では連独占があっても不思議ではないだろう。

# 全国区のトップレーサーが優勝争いを盛り上げる

※記事内容は2019年11月28日現在

**岩手・88期** S1

**佐藤 友和**

5月の日本選手権(松戸)一次予選で先行し、ラインでワンツアの2着に粘ってからの気配は上昇傾向。近況も11月防府記念で優出、FIではコンスタントに優出と堅調だ。ビッグレース6度優勝の実力者が、復活のろしを上げる。

**群馬・92期** S1

**木暮 安由**

2019年はG1で3度優出するも、悲願の初タイトル奪取には届かなかった。それでも1年を通して、自力自在戦、番手回りと器用でこなした高いレベルで安定。今年こそその意気込みで好スタートを切りたい。大宮記念は7年ぶりの参戦となる。

**栃木・91期** S1

**神山 拓弥**

2019年の大宮記念決勝では、矢野昌彦・平原康多・神山拓で関東ラインが結束し、直線でも平原康多と連係し、差し切り優勝を果たした。大宮記念は2014年に次いで2度目の優勝と相性良好だ。連覇のかかるその差し脚には注目したいところ。

**神奈川・96期** S1

**松谷 秀幸**

失格や落車が2019年のビッグレースでは散見したが、11月の競輪祭(小倉)では一次予選で平原康多と連係し、差し切りを決めて通算200勝達成。縦横無尽な走りは脅威を与えるし、同僚の郡司浩平が初のS級S班入りしたこともプラスに作用するか。

**京都・73期** S1

**村上 義弘**

S級S班からは陥落してしまったが、レースの中心を担う存在感を發揮していることに変わりはなく、5月宇都宮記念で魅せたとする単騎でも自力で活路を見出す優勝劇は、多くのファンの胸を打つ。今回も大宮援が、後押しするか。

**奈良・101期** S1

**三谷 竜生**

序盤戦での落車負傷があり、2019年は不本意なシーズンになってしまった。だが、10月の千葉記念in松戸を豪快なまくりで制すると、10月の寛仁親王杯(前橋)では果敢な先行策に資して準優勝と本来のグレップな走りが見返ってきている。

**山口・113期** S1

**宮本 隼輔**

2018年7月デビューで、今期から早くもS級1班に初昇格した。有望株がそろった13期のルーキーチャンピオンレースを3月に優勝して同期の頂点に立つと、7月の大垣記念では単騎で大きく決め6回初優勝。新時代の旗手として期待が高まる。

**熊本・97期** S1

**中本 匠栄**

2017年に落車で頸椎を骨折して長期欠場を余儀なくされたが、その期間に試行錯誤して見つけ直してきたことが、復帰後の大ブレークに繋がった。2019年はビッグレースにも参戦とステージアップ。鋭いクテ攻撃で、記念初優勝も現実味を帯びる。

## S級ブロックセブン(4日目6レース)



福岡・90期 S1



栃木・113期 S2

## 坂本亮馬 真杉匠

11月別府で3場連続完全優勝してS級に特別昇格した113期の新鋭・真杉匠の主導権取りが濃厚。東の連係で竹内智彦、萩野哲が続き、実績上位の坂本亮馬は18年1月当場のブロックセブンで3着。好位置奪取から直線勝負に出よう。19年4月の高知で記念初優勝を果たした山中貴雄も決め脚侮れない。1年ぶりにS級復帰した山本巨樹に吉田健市が濃厚な中部近畿ラインの一発もあるか。

出場予定選手										
級	氏名	年令	府県	空	勝	連	前	逃	捲	B
				期	率	対	4ヶ	捲	差	K
S1	竹内智彦	42	宮城	84	133	133	106.93	0	0	2
S1	山中貴雄	36	高知	90	111	277	104.00	0	0	3
S1	坂本亮馬	34	福岡	90	000	200	106.20	0	0	3
S1	真杉匠	20	栃木	113	800	800	94.93	8	4	0
S1	萩野哲	45	神奈	75	235	235	98.58	0	1	3
S1	吉田健市	42	愛知	87	333	583	95.50	0	0	3
S1	山本巨樹	29	大阪	100	437	562	94.62	0	7	2

※競走成績は2019年11月28日現在のデータです。

## 地元記念でスタンドを大いに沸かす!地元・埼玉レーサーズ



埼玉・94期 S1



埼玉・95期 S1

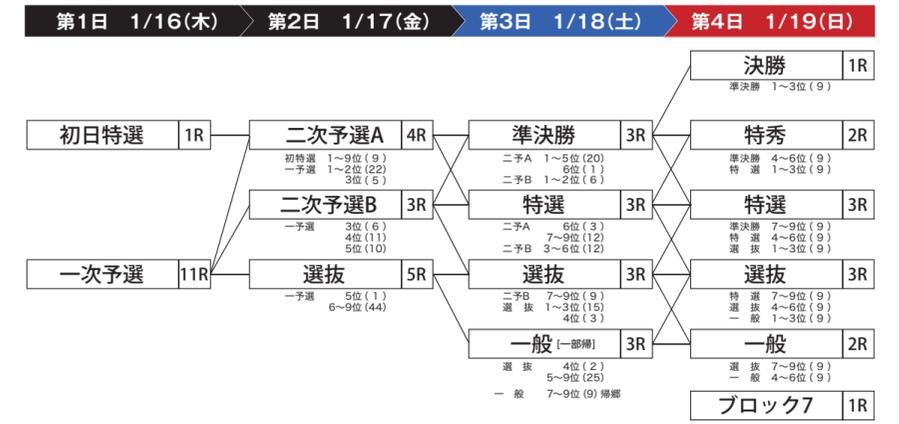


埼玉・113期 S2



埼玉・113期 S2

## 概定番組表 Tournament Seat



## テレビ実況中継

CS **スピードチャンネル**  
**CS** 全日 690ch 10:00~17:00

## 発走予定時刻及び発売締切時刻

令和2年1月16日(木)~19日(日)

競走番号	発走予定	本場		場外	
		発売締切	場外	発売締切	場外
1	10:45	10:42	10:41		
2	11:11	11:08	11:07		
3	11:38	11:35	11:34		
4	12:05	12:02	12:01		
5	12:32	12:29	12:28		
6	12:59	12:56	12:55		
7	13:28	13:25	13:24		
8	13:57	13:54	13:53		
9	14:26	14:23	14:22		
10	15:00	14:57	14:56		
11	15:34	15:31	15:30		
12	16:10	16:07	16:06		

■電発締切各レース発走予定時刻3分前 ■民間投票サイト締切各レース発走予定時刻5分前

## テレドーム・テレフォンサービス

【開催案内・実況】 ☎ 0180-994-250  
 【結果2車単・3連単】 ☎ 0180-994-251  
 【結果2枠単・2枠複・2車複】 ☎ 0180-994-252  
 【結果3連複・ワイド】 ☎ 0180-994-253

## 電話投票番号 25#

## 交通アクセス

交通機関で  
お越しの場合

①東武野田線大宮公園駅から徒歩約5分  
 ②大宮駅から無料バス(約10分)  
 ※JR・東武野田線大宮駅東口の旧中央バス停から無料バスを運行しております。

大宮競輪場

**大宮けいりん**  
 詳しくはホームページ!!

大宮競輪 検索

https://www.keirin-saitama.jp/omiya/

出場予定選手										
級	氏名	年令	府県	空	勝	連	前	逃	捲	B
				期	率	対	4ヶ	捲	差	K
S1	平原康多	37	埼玉	87	294	294	116.76	0	3	2
S1	郡司浩平	29	神奈	99	200	466	116.07	2	2	3
S1	中川誠一郎	40	熊本	85	538	615	114.76	1	6	1
S1	菊地圭尚	39	北海	89	076	153	101.23	0	1	1
S1	佐藤友和	36	岩手	88	142	428	109.07	0	3	1
S1	安部貴之	36	宮城	92	000	090	98.45	0	1	0
S1	和田圭	33	宮城	92	187	250	109.56	0	0	4
S1	守澤太志	34	秋田	96	071	357	110.46	0	1	3
S1	飯野祐太	35	群馬	90	230	230	102.84	0	1	2
S1	木暮安由	34	群馬	92	166	500	116.50	0	3	5
S1	鈴木謙太郎	35	茨城	90	214	500	106.07	0	1	0
S1	神山拓弥	32	栃木	91	105	263	108.89	0	7	0
S1	岡光良	38	埼玉	94	000	083	104.50	0	0	1
S1	金子哲大	31	埼玉	95	187	375	108.25	0	4	2
S1	山中秀将	33	千葉	95	250	333	111.25	1	1	2
S1	林雄一	41	神奈	83	000	000	0.00	0	0	0
S1	五十嵐力	40	神奈	87	083	333	109.81	0	0	1
S1	佐藤龍二	31	神奈	94	250	500	102.14	0	2	2
S1	松谷秀幸	37	神奈	96	157	368	114.10	0	1	5
S1	岡村潤	38	静岡	86	111	222	110.61	0	4	0
S1	志賀俊夫	47	岐阜	70	157	315	107.26	0	2	3
S1	北野雄作	32	岐阜	99	200	350	105.75	6	1	0
S1	北野武史	47	石川	78	230	307	105.30	0	4	0
S1	伊藤裕貴	27	三重	100	058	235	104.76	0	3	1
S1	村上善弘	45	京都	73	000	312	113.25	0	1	2
S1	三谷竜生	32	奈良	101	176	411	117.17	1	4	1
S1	前田拓也	46	大阪	71	000	300	107.40	0	0	3
S1	松岡健介	41	兵庫	87	111	222	108.58	0	1	2
S1	若津裕介	38	岡山	87	250	333	113.54	0	3	1
S1	宮本隼輔	25	山口	113	153	153	105.23	1	1	0
S1	湊型二	43	徳島	86	142	285	109.28	0	1	1
S1	小川真太郎	27	徳島	107	266	400	112.71	1	4	1
S1	佐々木則幸	43	高知	79	000	000	101.50	0	0	0
S1	小川勇介	35	福岡	90	076	230	105.53	0	1	2
S1	松尾信太郎	36	福岡	92	166	166	99.75	0	0	2
S1	中本匠栄	32	熊本	97	105	210	110.47	0	1	3
S2	山田敦也	36	北海道	88	187	250	96.62	0	4	0
S2	佐藤康紀	45	青森	73	000	083	101.41	0	0	1
S2	小橋秀幸	40	青森	85	187	187	97.37	0	0	3
S2	坂本隆夫	27	青森	105	200	500	103.20	1	3	1
S2	竹山健太	34	宮城	91	000	000	96.30	0	0	0
S2	橋本智昭	37	宮城	99	166	166	94.16	2	0	8
S2	杉山悠也	36	秋田	89	230	615	95.33	0	5	3
S2	緑川修平	36	福島	95	388	444	85.33	4	4	0
S2	渡辺正光	32	福島	95	000	117	102.23	0	0	2
S2	城幸弘	34	山梨	96	250	333	93.33	1	2	1
S2	柿田大貴	40	長野	97	157	263	102.57	0	2	1
S2	村田真広	35	群馬	83	000	153	97.15	0	2	0
S2	中島将輝	25	群馬	105	166	166	96.33	0	1	0
S2	河野通孝	36	茨城	88	000	285	110.78	0	1	3
S2	幸田光博	48	栃木	67	111	277	90.38	0	3	2
S2	中川貴徳	35	栃木	91	000	000	99.80	0	0	0
S2	古川尚太郎	34	栃木	92	000	200	100.80	0	1	2
S2	中田健太	29	埼玉	99	062	187	100.43	0	2	1
S2	植原琢也	25	埼玉	113	416	583	108.90	4	3	0
S2	黒沢征治	27	埼玉	113	153	538	106.83	6	1	0
S2	小宮剛	43	東京	82	000	200	97.80	0	1	1
S2	菅谷隆司	34	東京	96	000	100	94.66	0	0	1
S2	水巻義弘	46	千葉	75	000	083	100.08	0	1	0
S2	石毛克幸	43	千葉	84	000	000	104.40	0	0	0
S2	鈴木裕	35	千葉	92	500	833	113.33	0	2	3
S2	染谷幸喜	31	千葉	111	235	352	101.75	3	3	0
S2	佐藤和典	48	神奈	70	133	200	89.53	0	0	3
S2	山田幸司	48	神奈	78	375	375	100.00	0	0	3
S2	志佐明	30	神奈	107	000	266	102.60	1	2	1
S2	土屋裕二	43	静岡	81	000	000	0.00	0	0	0
S2	小林則之	44	静岡	85	142	285	100.28</			